

第10回地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会

地(知)の拠点大学による
地方創生推進事業
～地(知)の拠点COCプラス～

COC+推進機構 特任教授 中川忠宣

地(知)の拠点大学による地方創生推進事業 ～地(知)の拠点COCプラス～

【背景・課題】

- ①『人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が人口減少を加速させる』という負のスパイラルに陥ることが危惧されている。
- ②地方／東京の経済格差拡大が、東京への一極集中と若者の地方からの流出を招いている。

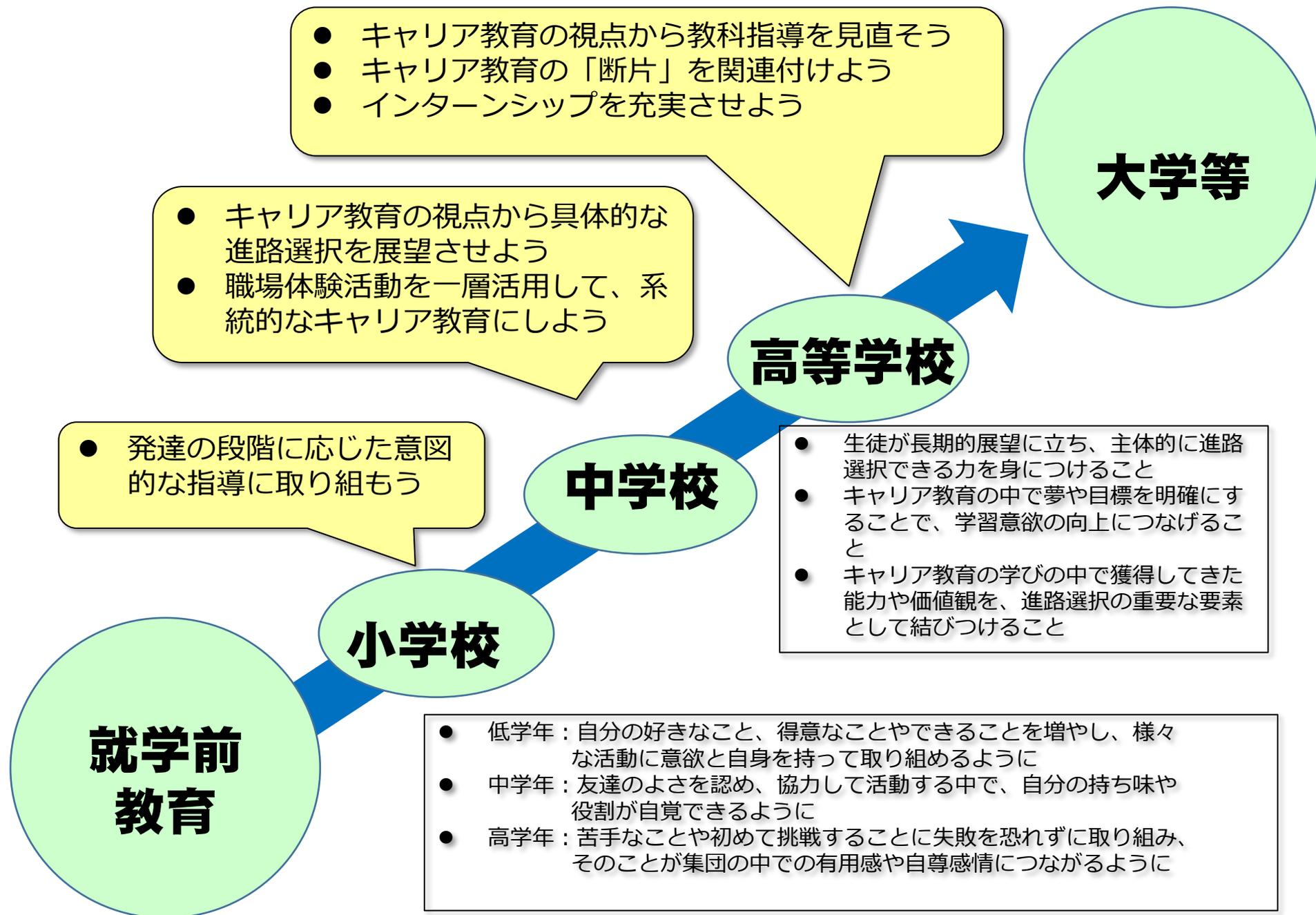
【事業概要】

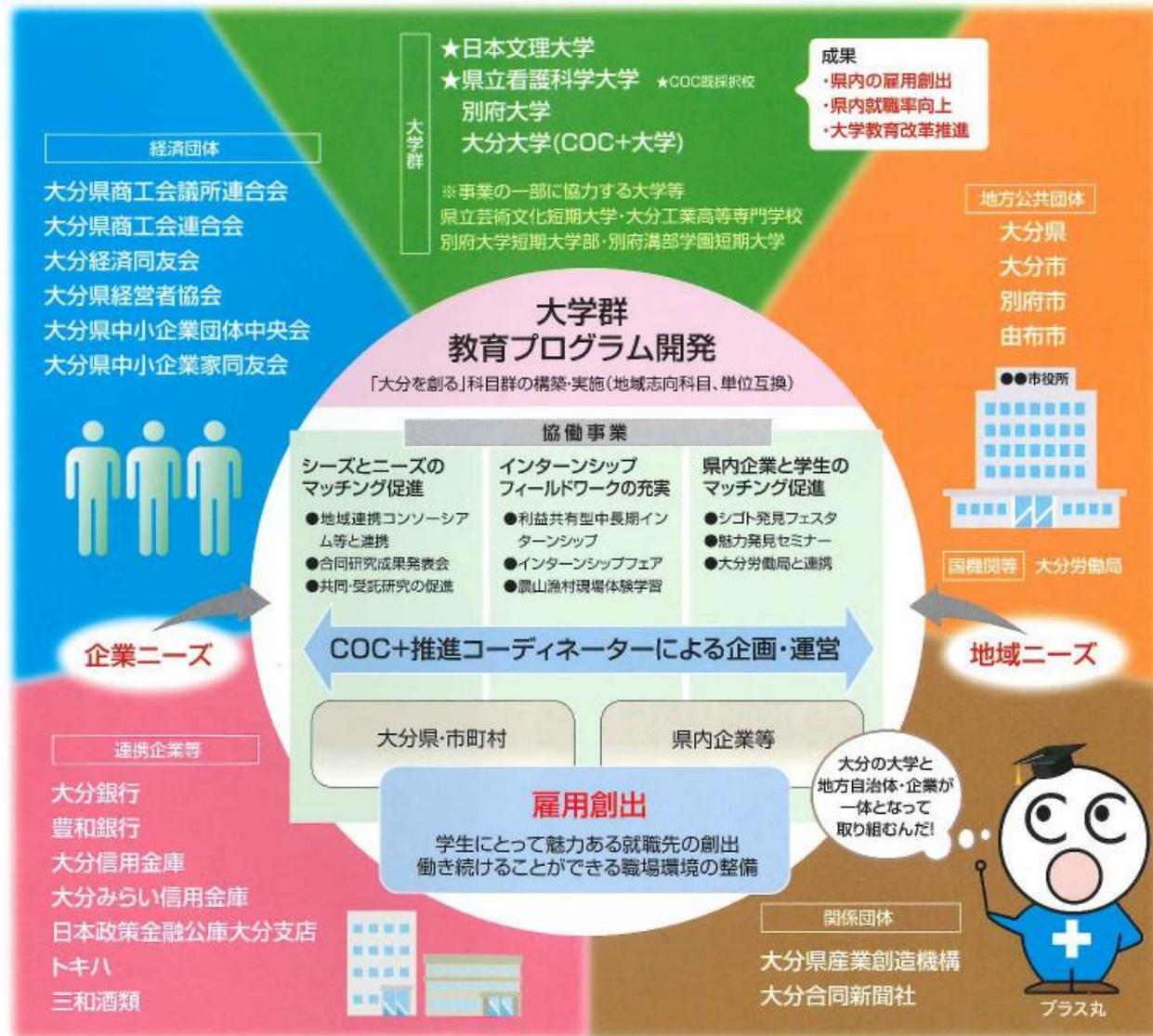
地方の大学

地域の自治体や中小企業等と協働し、地域の雇用創出や学卒者の地元定着率の向上に関する計画を策定

- 大学が、地域の各種機関と協働し、学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するとともに地域が求める人材を育成するための教育改革を実行
- COC+推進コーディネーターを配置し、事業協働地域の連携強化や取組の進捗を管理

⇒ 事業協働機関が設定した目標達成のため、大学力(教育・研究・社会貢献)を結集





■教育プログラム開発部会

教育プログラムの構築と実施
〔「大分を創る」科目群、高度化教養など〕
【構成】・COC+参加校 ・一部協力校 ・企業 ・大分県
・大分市 ・COC+推進コーディネーター

県内就職率向上部会

産業振興・雇用創出部会

■「地域と企業の心に響く若者育成プログラムと大分豊じょう化プラン」の主な事業内容

教育プログラムの開発①

■大分県の地域課題を理解し、大分に愛着を持ち、関心を持ち続ける学生を育成するためのプログラムを開発

(1) 基盤教養(1~2年生): 基礎的能力の養成

- 地域から求められる人材として必須の社会人基礎力養成のためのプログラム編成
- 3大学等が連携し、単位互換性の「大分を創る科目群」を開講

(2) 高度化教養(3~4年生): 実践的能力の養成

- 地域ブランディングPBL演習
地域特産物や観光、中小企業の商品などをブランド化する基礎的な能力を養成
- 地域豊じょう型フィールドワーク
農山漁村地域での現場体験学習を通じて、地域が豊じょう化するための計画を設計するための能力を養成
- 企業、起業課題対応型PBL
県内中小企業での「利益共有型中長期インターンシップ」を通じて新規事業の立ち上げを実体験

⇒「匠」認証: 学生のインターンシップ等での提案が事業化等につながった場合に独自に認証(就職に有利になる仕組を構築予定)

県内就職率向上のための取組②

(1) 県内企業「魅力発見セミナー」

- 学部1・2年生を対象とし、キャリア意識の向上を目指すために県内企業の魅力を紹介

(2) 県内企業「シゴト発見フェスタ」

- 学部3年生を主対象に「県内就職率向上」「県内定着」を目的とした大手・中堅・中小企業の「仕事」を知ってもらうイベント

(3) インターンシップフェア

- 就職意識の向上や、業界や企業への理解を深める「インターンシップ」のための受け入れ企業等の情報紹介

地方創生推進事業(COC+)コーディネーターの配置

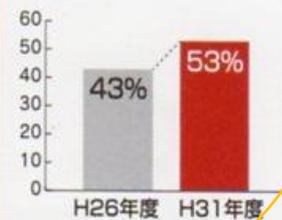
■①、②を推進するコーディネーターを複数名配置

- セミナー等、各種事業の企画・運営
- インターンシップやフィールドワーク等の研修設計と運営
- 大学、企業、地方自治体等との連絡調整
- 学生への相談対応
- PR冊子作成等の広報活動

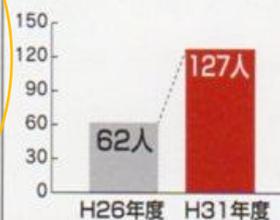


事業目標 (参加4大学)

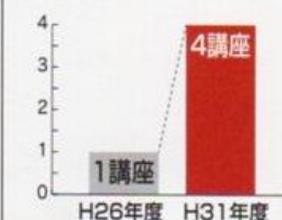
県内就職率



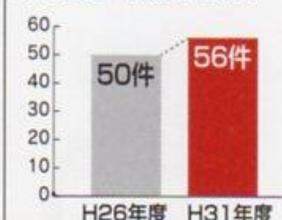
事業協働機関への インターンシップ参加者数



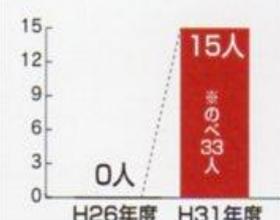
事業協働機関からの 寄附講座数



県内企業等との 共同研究・受託研究件数

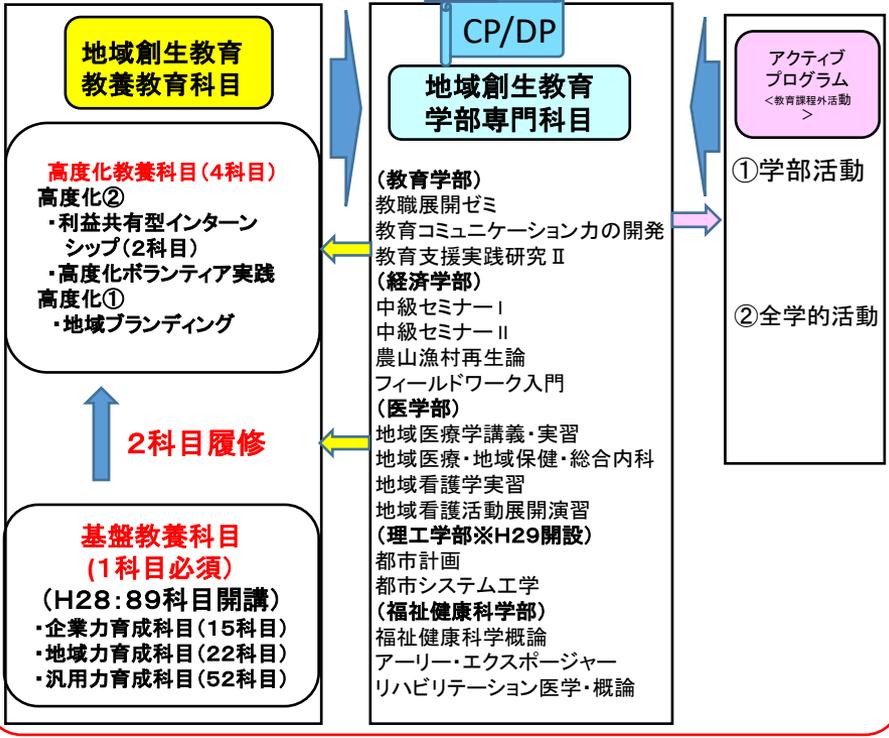


事業協働機関雇用創出数

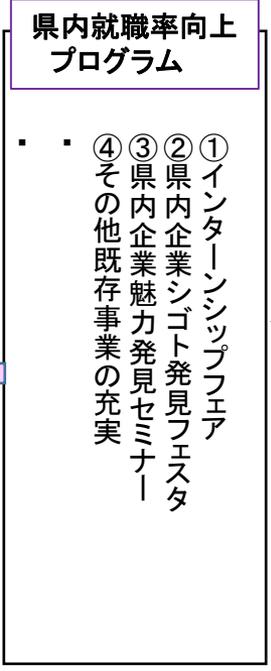


大分豊じょう化プログラムの構築構想

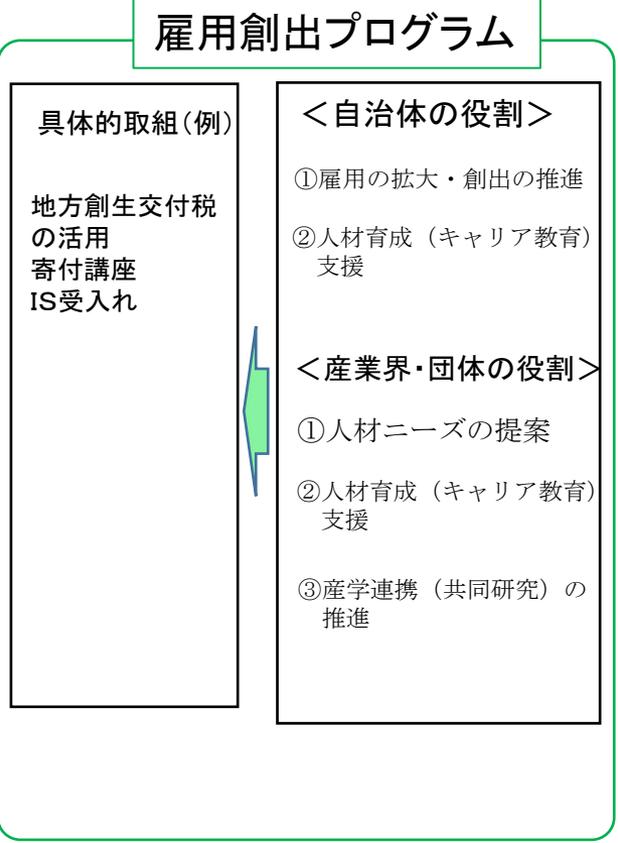
地域創生教育プログラム



大分豊じょう化 人材の育成



大分豊じょう化・産業振興の 雇用拡大



高大接続による県内入学生の増加

雇用ニーズに対応した質の高い教育プログラム開発

雇用ニーズとのマッチング指導

<企業力> 大分県を中心とした企業が求める「企業理解」「企業への関心」「企業に求められる能力」に関する9項目の教育内容を設定
 <地域力> 大分県を中心とした地域が求める「地域理解」「地域への関心」に関する7項目の教育内容を設定
 <汎用力> 企業や地域から求められる就業基礎力、社会人基礎力、学士力等の汎用的能力(対課題基礎力:4、対人基礎力:6、対自己基礎力:7)を育成する17項目の教育内容を設定

大分大学教育改革プログラム(～地域創生人材の育成の観点から～)

高大接続

質の高い教育プログラム開発

人間力・就業力の育成と雇用

教養教育プログラム

- ①導入・転換(学部生対象)科目
- ②福祉・地域科目(2単位必須)
- ③社会・経済科目
- ④文化・国際科目
- ⑤自然・科学科目

COC+事業 地域創生教育プログラム

科目群

- ①大分を創る科目(2単位必須)
- ②大分を創るトップアップ科目

教育手法

- ①地域教材の活用
- ②カリキュラム・マトリクス
- ③アクティブ・ラーニング
- ④地域連携教育の導入

科目群

- ①地域創生教育を目的とした科目
- ②地域教材を多く取り入れた科目
- ③対課題基礎力育成を目的(有効)とした科目

教育手法

- ①地域教材の活用
- ②カリキュラム・マトリクス
- ③アクティブ・ラーニング
- ④地域連携教育の導入

学びの質の保証

学びの習得(評価)

学部教育プログラム

学生の活動

- ①地域ボランティア
- ②サークル活動

教員の活動

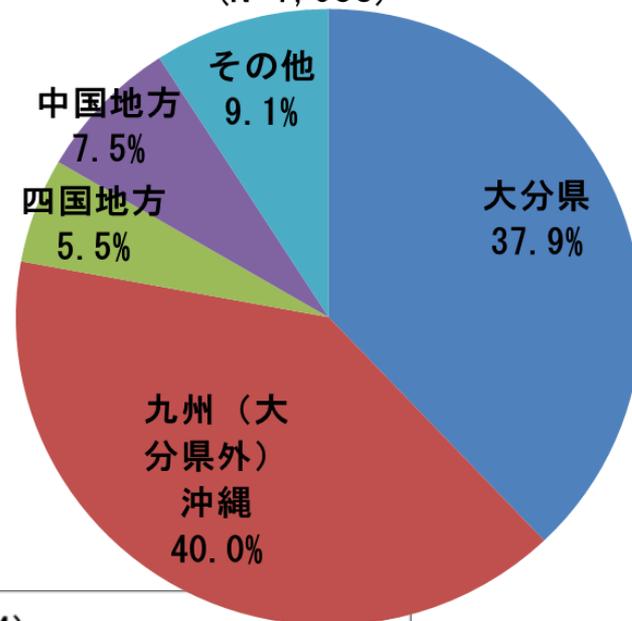
- ①産学官の共同研究
- ②地域・企業支援活動

地域貢献・協働プログラム

平成28年度入学生の意識調査

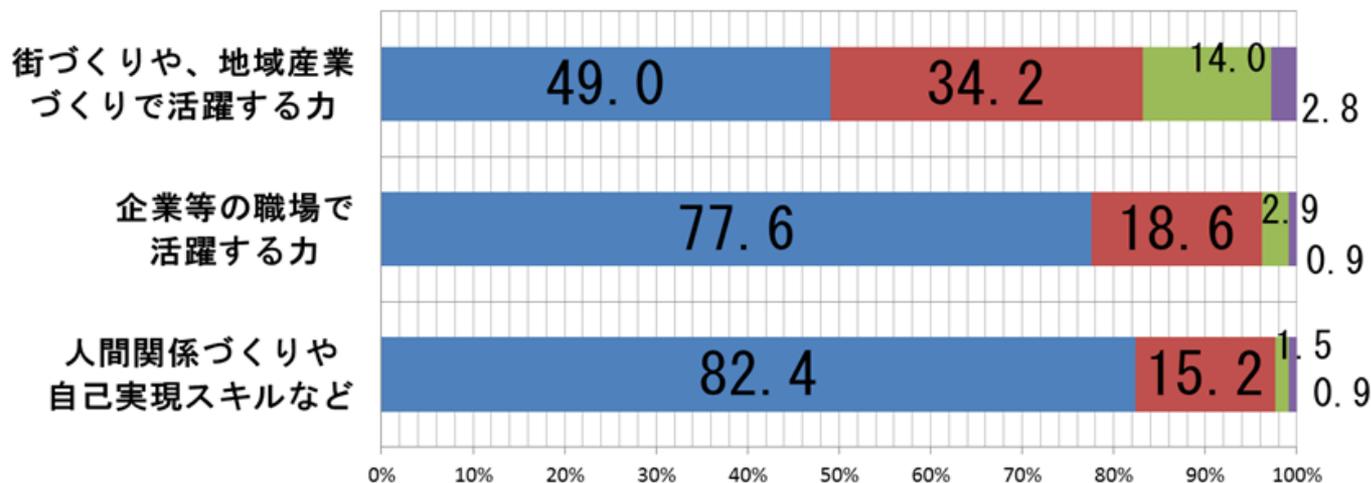
5学部: 1, 045名

出身県（高校）別の割合
(N=1, 038)

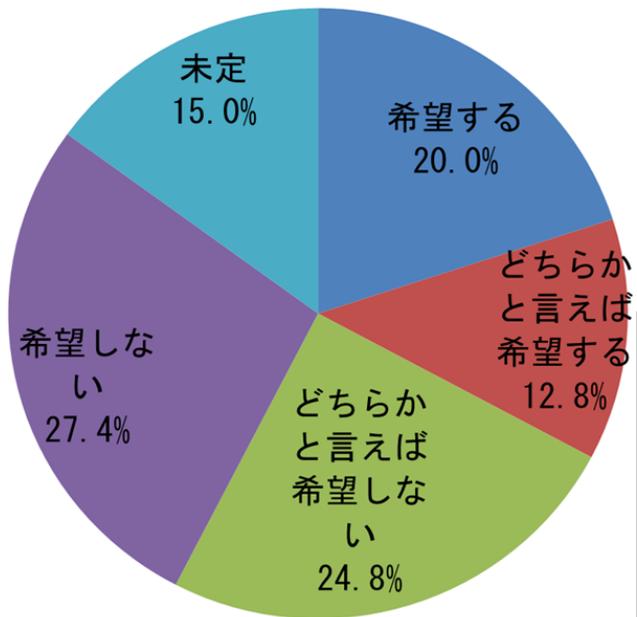


大学で身に付けたい能力 (N=1, 044)

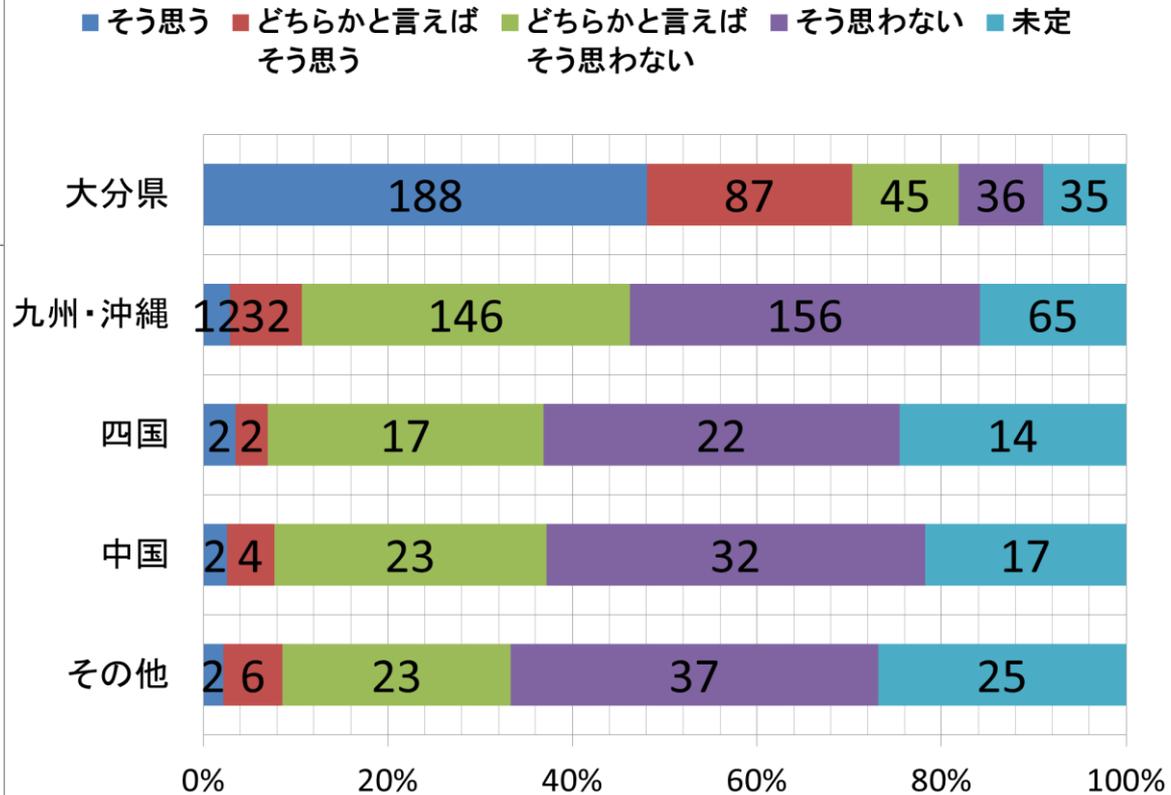
■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



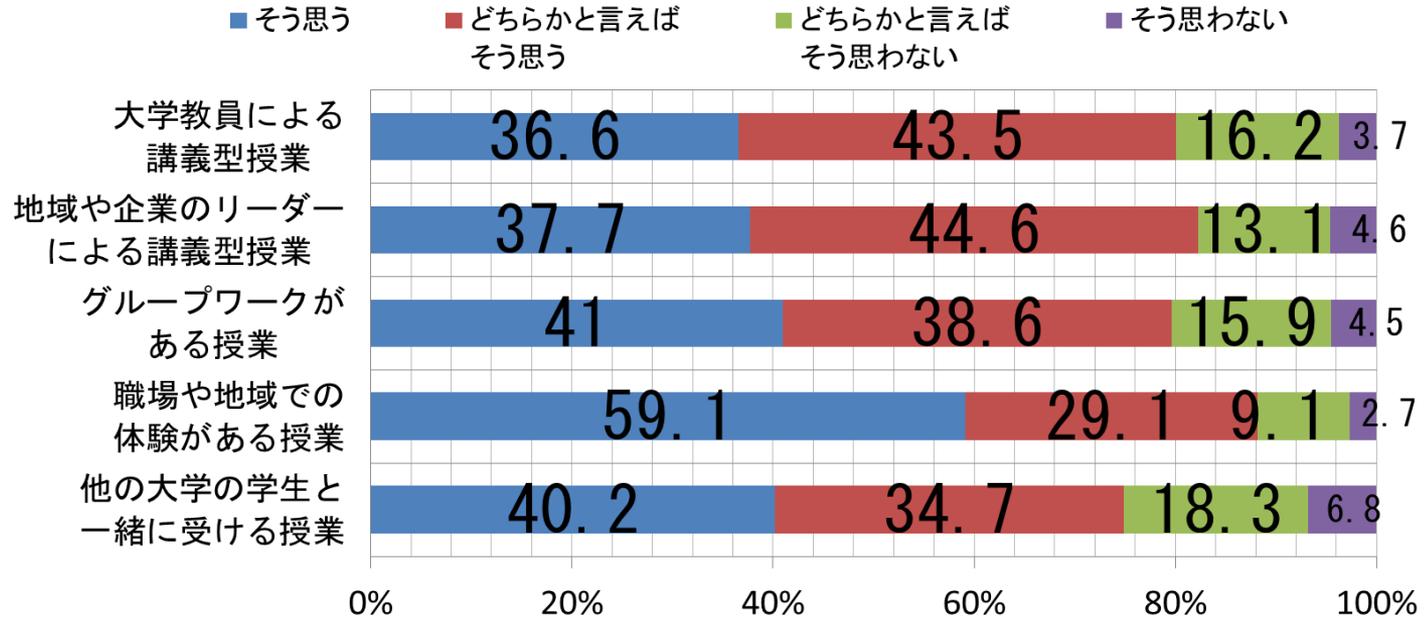
大分県内の就職希望の割合 (N=1, 037)



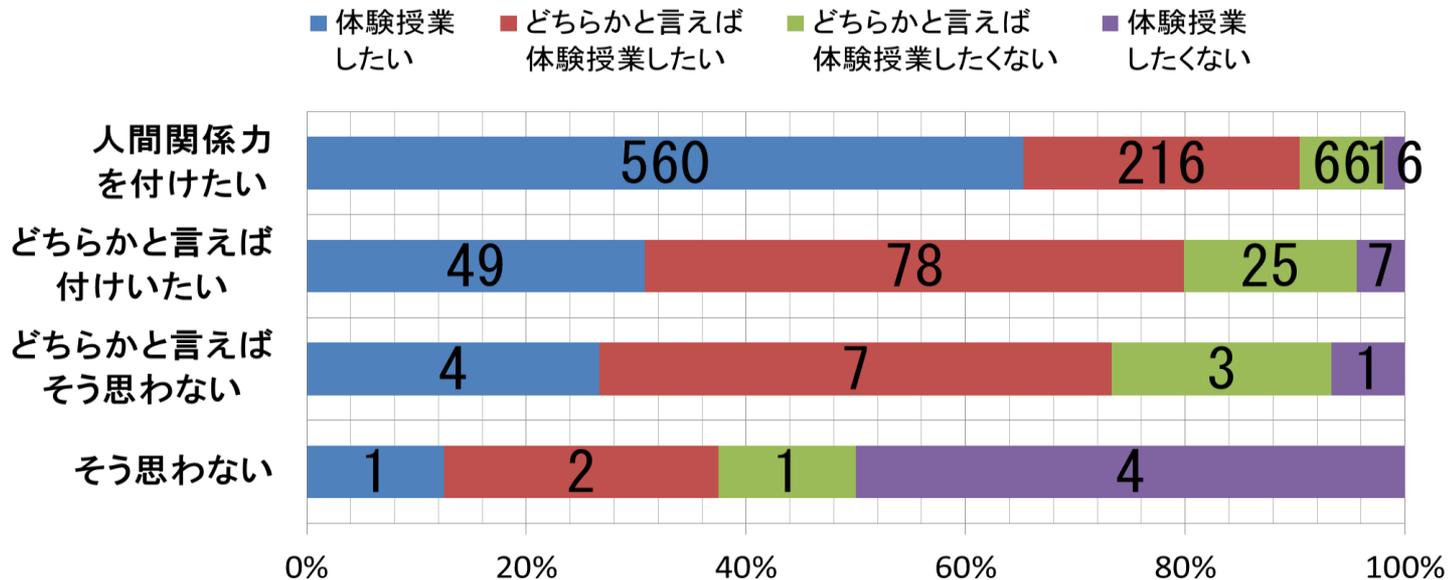
出身地と県内就職希望の関係 (N=1, 030)



大学での興味ある授業型式 (N=1,040)



人間関係力（汎用力）と体験授業への興味の関係 (N=1,040)









地(知)の拠点大学による 地方創生推進事業 ～地(知)の拠点COCプラス～

ご清聴ありがとうございました